長崎市立大園小学校　校長室だより　Ｎｏ89

3月 今日の一言



８．３．１２　　校長　渕上　卓也

いろいろな人に支えられている



いよいよ**来週は卒業式、再来週は修了式**ですね。平成７年度の学校生活の終わりが近付いてきました。渕上は、今年度も大園っ子から楽しい思い出をたくさん贈ってもらいました。**大好きな大園っ子がいるからこそ、大好きな大園っ子に支えられているからこそ、校長としての仕事を頑張れている**と思っています。

大園っ子の学校生活も「いろいろな人に支えられている。」のです。「家族」、「先生」「友達」がすぐに浮かぶかな。励ましてくれた家族、勉強を教えてくれたり環境整備をしてくれたりした先生、楽しい時間を一緒に過ごしてくれた友達・・・**この人たちがいなければ、学校生活を送ることができませんね。**

今日は学年末にあたり、**大園っ子の学校生活を支えてくださっている人が、他にもいることを伝えたいと思います。それは、地域の方々です。**大園っ子には、思い浮かびますかね。

朝の登校時には、みんなの安全のために**交通指導員さん**が立哨してくださっています。また、授業では、**学校サポーターさん**が教室に入り、みんなの学習の手助けをしてくださっています。なかなか教室へ入ることができない大園っ子のために、校長室には**別室登校支援員さん**がいて、いつも迎え入れてくださっています。図書室周りの素敵な壁面装飾は、**図書ボランティアさん**がお世話してくださっています。そして、学校外でも**「大園小放課後子ども教室」**を開催していただいており、環境教育をはじめ、豊かな学びを提供していただいています。・・・**他にもたくさんの地域の皆さんが、支えてくださっているのです。**大園っ子は、感じているかな？**「あたりまえ」に思えていることの中にも、たくさんの「支え」がある**ことを感じてほしいですね。**「感じる」よりも、まずは「気付く」かな！！**

大好きな大園っ子なら、このように支えてくださっている人に何を伝えればよいかわかりますよね。そうです、**「ありがとうございました。」**や**「お世話になりました。」**です。残りの日、いつも渕上に伝えてくれるように、しっかりと**感謝の気持ちを届けましょう。**

＜今日の一句＞

あたりまえ
思えていても
ありがとう　卓也

